

# 緑が丘

校訓  
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」  
学校教育目標  
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校  
学校だより第 9号  
(令和5年6月)  
文責 西澤 庄藏



## 晴れ舞台にふさわしい会場を包み込む静寂な中にも緊張感がありました。

6/11(日)市内の平戸文化センターにて市内小・中学生代表による平戸市「少年の主張」大会が開催されました。本校からも、学年弁論大会を経て、濱崎さん(3-2)が出場しました。

事前練習を参観しました。自分の思いをもとにした内容で「主張」にふさわしいものでした。当日も、一言一言に思いを込めた発表で、終始、堂々とした姿が印象的でした。

結果、県大会出場には及ばなかったものの、持てる力を十分に発揮し、本人なりの達成感を汲み取ることができました。同時に、他校中学生の折々の主張も聞き取ることができ、有意義なひとときでした。「コロナ明け」で例年以上の観衆が多く、晴れ舞台にふさわしい大会でした。



最前列に審査員、2列目に発表者が陣取り、緊張度合いも増しました。

## 絶好の天候のもと、市中総体陸上競技でも生徒の頑張りを目にすることができました。

6/13(火)佐世保市の総合グラウンド陸上競技場にて平戸市中学校総合体育大会陸上競技が開催され、本校も陸上部生徒を主とした37名の選手団を編成して出場しました。今回も、事前準備を要さない専用施設を有する市外の陸上競技場を借りての開催となりました。

(他校も大会用に選手団を編成しているものの)陸上部を有する市内中学校が少なく、本校生徒のみのエントリーという種目もあり、順位を競うというより記録との戦いに挑んだ選手もいました。総じて選手はよく健闘しました。特に、中・長距離走で、ゴールした瞬間に倒れ込む選手もいて、全力を出し切った姿を間近に観ることができました。

保護者の皆様も多数の応援がありました。心温まるご声援をいただき、ありがとうございました。県大会出場選手については、後日、この紙面でもお伝えする予定です。



100m 走



走幅跳



(終了後の)写真撮影風景から解放感に浸る様子がうかがえ、この大会に懸けた思いも再認識しました。

### 【保護者の皆様へ】健康チャレンジウィークの取組について(お願い)

定期テスト前の部活動停止期間中でもあり、いつもより少し早く帰宅させています。お子様のご家庭での頑張りを、温かく見守っていただければ、ありがたいです。

6/22(木)まで、規則正しい家庭生活の習慣化のため、健康チャレンジウィークも実施中です。「メディアコントロール」「早寝早起き朝ご飯」「心を耕す読書活動」にも取り組むよう事前指導しています。併せて、励ましのお声掛け等、ご留意願います。